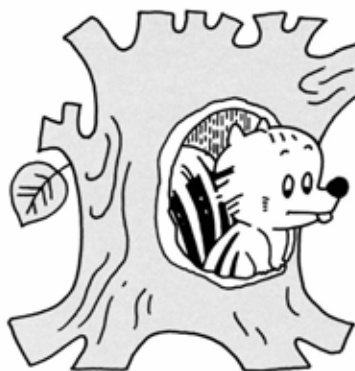


広報 おおの

平成元年(1989年)

7 月号
No.526





六呂師高原を自然観察のメッカに

今夏から自然保護センターなどの整備に着手

県は、今年度から六呂師高原・神明山一帯で「自然保護センター」「観察棟」の建設と、「自然観察の森（体験の森）」の整備に取りかかります。「センター」と「観察棟」は来年七月、「森」は平成四年度末に完成する予定。この計画は、六呂師高原を自然観察の拠点にして、子供たちからお年寄りまでを対象に、自然を守り育てる心をくわくことを目的にしています。

自然保護センター・観察棟

●自然保護センターは 自然観察・保護の拠点

自然保護センターが建設される所は、神明山の北東にある小高い山のふもとです（次ページの図を参照）。

このセンターは、周囲の自然と調和するよう木造の山小屋風にし、地下一階、地上二階建てになります。

センター内には展示室や昆虫などの飼育室、レクチャーホール（講堂）、工作室などが設けられます。展示室では自然界の営み、人と自然とのかかわりなどをパノラマや立体模型、ビデオで紹介します。レクチャーホールにはビデオプロジェクターなど各種視聴覚機器を備えます。

このような施設・設備を持つセンターは、ただ単なる展示・紹介活動を行うだけではありません。独自に周囲の自

然・動植物などの調査・研究を行い、その成果を各種研修会や講座、展示に反映させたり、毎月一回程度、その季節に応じたテーマで自然観察会を開く計画です。また、自然観察指導員やボランティアの養成にも努めるなど、センターは自然保護・観察の拠点として重要な役割りを果たしていくこととなります。

●観察棟は天体観測や 野鳥観察などに最適

観察棟は、天体観測や動植物の観察を主目的とする施設です。

観察棟は鉄筋コンクリート造り三階建ての建物で、自然保護センターから北東に約二百メートル離れた丘の上に建てられます。周囲三百六十度を見渡せるよう丸い形の造りとなっており、屋根は天体観測のためのドーム構造にします。

自然保護センター完成予想図



◀80センチ反射式天体望遠鏡などが備えられる観察棟



一階はプラネタリウム室です。二階は動植物などを観察する部屋で、高倍率の双眼鏡を備えます。三階は電動で開閉するドームの天体観測室で、一般公開されている望遠鏡としては国内最大級の八十センチ反射式望遠鏡を設置、星空の神秘を満喫できるようにします。



自然保護センター・自然観察の森基本構想図

自然観察の森(体験の森)

● 観察・散策・体験学習を満喫できる自然の森

六呂師高原一帯では、山や沢、池、湿原、草原など自然のいろいろな姿が観察できます。そこで、自然保護センターの周囲約二十八㌫を対象に自然観察の森を整備します。

森は、対象地域の自然の特性を最大限に生かし、①樹木や鳥獣、植物などの生態を観察する区域②谷川や湿原(妻平湿原、馬取池)を散策したり森林浴が楽しめる区域③育林作業や林間キャンプを体験できる区域を設定、整備します。

整備に当たっては、森林の生態を理解しやすいよう配慮するとともに、ススキ原やまばらに雑木が生えている所には、クリやコナラ、クスギなど六呂師高原に自生している樹木を中心に植林を行い、森の中で植生や昆虫などの観察ができるようにする計画です。

● 森の四季を楽しむ
観察路や広場を整備

自然観察の森は、一部の自然愛好者のためのものでなく、子供からお年寄りまで伸び伸

びと自然とふれあう所です。

そのため、自然保護センターから森全体を巡る遊歩道や、休憩できる広場を整備します。

遊歩道は、自然の地形を最大限に生かすため、既存の遊歩道や作業路、林道の造成跡などを有効に利用します。妻平湿原や馬取池を巡る遊歩道整備では、自然の水系や植生を満喫できるよう整備します。

また、自然保護センターの前と馬取池北側のススキ原に広場を新設するほか、神明山にあるキャンプ場の周辺も整備する計画です。



◀ 植生や景観が整備される妻平湿原

大高移転 亀山周辺整備と 案に伴う

六間アクセス道路を考える

第2回まちなみフォーラム・レポート

REPORT

六月八日、大野商工会議所青年部主催「第二回まちなみフォーラム」が市民会館で開かれ、大高移転案に伴う跡地利用と六間アクセス道路をテーマに、立場の違う四人の登壇者がそれぞれ提言を行いました。

今回のフォーラムは、本紙六月号でもお伝えした「大野市街地整備基本計画」を踏まえ、最も意見が分かれる点をテーマにしたもので、提言を要約してご紹介します。

古いまちだからこそ 新しい都市軸形成を

福大教授・玉置伸信氏



最近ではレトロ(懐古)ブームの影響を受けてか、まち

にしても古いものを保存すればいいという考えが強いようです。しかし、京都のまちにしても、決して古いものだけで成り立ってはいません。京都は、福井や金沢などよりも大きな工業都市でもあるわけ、明治以降、絶えず新しいものを取り入れる生きたまちとして姿を変えて来たのです。実際、まちの保存だけで成り立っているところはありませ

ん。大野にしても、今後、新しいものをどういうふうに、どれだけ取り入れていくかが課題です。

現在の交通体系を考えると、大野市の新しい都市軸形成のためには、東西方向に走る道路、つまり、六間通りと国道新五一八号バイパスを結ぶ幹線道路が必要不可欠です。

国道一五八号は近く四車線化されますから、単なる通過型交通は市街地から排除されます。市街地に直接入れる道路ができれば、観光客をスムーズに受け入れられますし、観光拠点施設や駐車場を整備すれば、この道路は通過型になるとは思われません。

問題は下水道の整備で、多額の財政負担となりますが、公共下水道その他の適切な方法で実現する必要があります。都市計画は、昔は「殿様の仕事」でしたが、今は「市民の仕事」になりました。議論も重要ですが、もうそろそろ行動に移るべきだと思います。

まちづくりの基本は 「調和の中の変化」

建築設計事務所・松井郁夫氏



まちの保存と開発という二つのことについて、十五年ほど

以前には「保存がすべて」という考えでした。その後、「ものはすべて年をとるもの。人も老人となるが、同時に新しく子供たちも生まれてくる。だから、新しいものと古いものとの共存を図るにはどうしたらいいのか」という問題提起がなされました。つまり、まちのどこを残し、生かしていくのか、新しいまちは、どういう形で形成していくべきかが大きな課題となったのです。

こうした中で、「調和の中の変化」という新しいまちづくりの在り方が提案されました。そして、既存のまちなみと調和する新しいまちづくりのルールを決める場所が出て来ました。例えば、新しく造る建物のデザインや材質は特に制限しないが、古いまちなみが持つ一定の高さや間取りに従うというものです。これにより、まちには新旧の変化が生まれるが、全体としては一定の調和が保たれるというわけです。

●商工会議所青年部が「まちなみフォーラム」開催に合わせて亀山周辺整備のアイデアを募集したところ、十四件が寄せられ、次の三人のアイデアが入選しました。そのあらましをご紹介します。

「大野城史跡公園」造成

河原哲郎さん(本町)



大野高校校地は大野城二の丸の全部及び三の丸の一部であった。大高

移転は、歴史的環境復元の絶好の機会。六間通りを貫くことは、歴史的遺産と環境を破壊するので反対。大高跡地を中心に、「大野城史跡公園」を造成することを提案する。

具体的には、①内山家住宅と庭の復元②大高跡地に大野城二の丸、三の丸の建物、堀などを復元③西校を市役所所在地へ移転、跡地を史跡公園の一部とし、明倫館、洋学館などを復元④西校、大高の跡地、柳廬社一帯に桜を植え、亀山と一体化した桜の名所とする⑤裁判所が廃止になるなら、市史資料収蔵・展示館とし、藩政資料、蘭学図書などを収蔵する。

物産センターや美術館を

高橋昌亨さん(高砂町)



大野高校移転後、跡地に西校を移すという計画は、現況、地理的に考え

大野のまちの現状を見ると、あちこちにすばらしいものが残されている。反面、まちなみは歯が抜けたようで、全体の調和がとれていない。この上、へたに道路を新設したら、まちの機能・景観を損ってしまいます。大野のまちは四百年の歴史があります。慎重に議論を重ねることが必要です。

このままではじり貧 観光開発を起爆剤に

ニテコ工場長・佐藤 要氏



市街地整備
基本計画書は
西暦二〇〇五

市には、大野市の人口が三万九千人にまで減少し、高齢化が一層進む、と指摘しています。とにかく大野を今のまま放って置けば、じり貧状態になるのはまちがいない。じゃ、どうしたらいいかといえば、経済基盤の強化が何より重要です。工業の振興など、方策はいろいろありますが、今、大野市は観光に期待をかけている。けれど、外から大野を見ると、どうしても中途半端なまちに映ります。確かに、歴史的なよさがあります。しかし、果たして「基盤目録の道路」にどれほどの価値があるのか、問い直すことも必要では。その上で、

開発すべき道と残すべき道を区分し、車社会に対応したまちづくりをすべきです。

こうした意味で、外部から直接、市街地に入り込める幹線道路は絶対必要です。観光で生きるまちにするなら、死んでいるものを復活させるべきで、今の六間通りにもたただいだけで、道路が生かされていません。

今後、観光面に投資するに当たっては、行政・文化の拠点を有終会館周辺とするなら、亀山周辺は観光の拠点と位置付け、投資を集中するほうが賢明です。そして、そこにはユニークで話題性のある施設が欲しい。今回示された計画を起爆剤として、一刻も早く具体化をしてほしいですね。

大高跡地の利用が先 道路開発優先に疑問

ショッピン・伊藤武治氏



大野市では
市街地の周り
にパイパスを
整備するのが

先行し、市街地の道路は手付かずとなったため、結果的にまちなみなどいいものが残されました。今度出された市街地整備基本計画では、六間通りを市街地に直接進入できる道路にするようになっていま

すが、ただ単に道路を立派にするだけでは、外から人は来ないと思います。つまり、まち自体に魅力がなければ、人は集まって来ないのです。

亀山を取り巻く自然やまちの歴史を無視して、道路さえ便利にすれば魅力あるまちになるとは思いません。また、六間通りを東西に貫通すると旧市街地を分断します。その上、交通量が増え、国道ともなれば「おおのおどり」などのイベント会場に自由に利用できなくなるのでは。また、六間通りを延長する

のは、西校を大高跡地へ移転することを前提にしています。が、それではせっかくの用地が西校にほとんど取られてしまします。亀山一帯を魅力あるものにするには、もっとほかの用途を考えるべきだと思います。

提案された市街地整備基本計画は、まちづくりのひとつの案として位置付け、これを踏まえながら時間をかけて知恵を出し合うことが大切だと思います。そして、手をつけられるところから、とりかか

民間の観光施設整備に 市から補助や資金融資

観光の振興を図るため、市は観光施設の新設や改善を行う商店や事業所などに対し、補助や資金融資を行っています。制度のあらましをご紹介します。

観光施設整備事業補助

補助の対象となるのは観光事業を目的とする団体や個人で、駐車場や公衆便所、休憩所などの公益的な施設を新設または改善する場合、200万円を限度に、経費の30%を市が補助します。

観光施設整備資金融資

融資を受けられるのは市内の中小企業で、観光客誘致を目的に、店舗や宿泊施設、休憩施設、野外活動施設を新設または改善する場合、1件につき1,000万円まで有利な条件で融資します。

＊ ＊ ＊
補助・資金融資の条件や手続きなど詳しいことは、市役所商工観光課観光振興係へお問い合わせください。

史跡復元と四季の演出

島田康範さん(東中)



大野市民の生活や文化向上とともに、観光客も呼べるものを提案する。

まず、亀山周辺の内堀・外堀・門、土手、堀の完全復元。堀ではコイや水鳥を飼育し、内堀と外堀の間は散歩ができる広場にする。内堀の内側(二の丸)には土井家の館や藩庁を復元する。外堀はそうだが、中は美術館や博物館、そして県内一の音楽堂として利用する。音楽堂は、大野交響楽団の結成に役立っている。

さらに、春は桜の名所、秋はもみじの名所とし、県内一の規模に整備する。堀の取水口を高くして滝にしたりすれば、夏、涼を取る場ともなる。冬は雪景色の美しさをPRする。

フォト ニュース

多田記念 大野有終会館新築落成

多田記念大野有終会館の落成式が六月十日、会館建設資金を寄付された多田清氏を迎え盛大に開催されました。多田氏、山内市長らがテープカットをした後、本館ロビー正面に据えられた『多田清

翁像』の除幕を行い、改めて感謝の意を表わしました。式典で多田氏は、「私の寄付が市民交流の施設建設に活用され、とてもうれしい」と述べ、立派な会館の完成に目を細めておられました。



▲入館する多田氏（左）と山内市長

▼本館ロビーを飾る大陶壁画「風濤」の製作者・青木由紀夫氏に感謝状



祝 多田記念 大野有終会館新築落成記念式典



▲各界各層から約400人を迎えて行われた落成記念式典

▼本館ロビーに立てられた自分の立像に照れくさそうな多田清氏



会館いきいき、フェア―二題

有終会館オープン後初めての
日曜日の六月十八日には、
市・市社会福祉協議会主催の
「ボラントピア大野・活生き
フェア」と、大野織物工業
協同組合主催の「テキスタ
イルフェア―おおの」の二大フ
ェアが開催されました。
会館前広場には「うまいも
のコーナー」「買いいものコー
ナ―」などが設けられ、多目的
ホールではファッションショ
ーや歌謡ショーも開かれて、
大勢の市民でにぎわいました。



▲心と心を結ぶ全長10メートルのきずな寿司に挑戦中

▼施設に入所しているお年寄りや障害者の
作品は、どれも手のこんだ力作ばかり



▲繊維の可能性を追求した新製品も展示



▲大野メードのファッションショーにうっとり



ぐるーぶ登場

「童謡の流れるまち
大野」を愛する会

7月29日(土)に「童謡の夕べ」

「童謡の流れるまち大野」を愛する会は、昨年三月、事務局長を務める松田元弥さん(城町)らの呼びかけで結成されました。結成当時の会員は七十人で、二カ月に一回、大野公民館へ集まって、まず自分たちが歌うことから始めました。会員は中年以上の人ばかりです。童謡は幼いころを思い出させるなつかしい曲ばかりです。例会は、会長の木下昭夫さん(春日三丁目)らの指導で、まず前回練習した四曲を復習し、次に新しい四曲を全員で歌います。大きな声を張りあげて歌った後は、気分がとつてもスッキリするそうです。例会の回数を増やして欲しいという会員が多く、現在は毎月一回に増えましたが、まだ満足しない

人も多いそうです。会員数もどんどん増え、二百二十人になりました。このほか毎回数人の小・中学生も参加しています。愛する会では、昨年、七月一日の童謡の日に、商店街の有線放送で童謡を流してもらったり、小・中学校でも給食の時間に童謡を放送してもらいました。今年



歌う童謡の夕べ」を開きます。また八月には、日本童謡の会長で作曲家の中田喜直さんを招く計画もあります。例会は毎月第三土曜日の晚七時からで、当分、会場は大野公民館で続けます。

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所総務課広報広聴係(天神町一) ☎66・1111

【今月のスナップ】



今年は名称を「42・195時間パワーフェスティバル」と決め、一昨年、昨年と行ってきた42・195時間耐久スポーツもイベントの中に組み込みます。

今年の夏は42.195時間 パワーフェスティバル

企画内容も、より魅力的で洗練されたものにとしようと、このほど、市内の十八歳から二十五歳のヤングにアンケート調査を実施し、意向を探りました。その結果、みんながやりたい催しとして「ねるとん紅鯨団」「スポーツイベント」「屋外シアター」「ロックコンサート」などが挙がりました。会では、これらをメインにして一大イベントにしようと張り切っています。

ところで、このフェスティバルの企画や運営にみなさんも参加してみませんか。会ではただ今、パワフルな実行委員(力持ち、アイデア持ち、その他...)を大募集しています。個人でも団体でも大歓迎。われと思わん人は、市教育委員会社会教育課 ☎66・1111 または井川直樹さん ☎66・1373 へお気軽にお申し出ください。



8月13・15日開催

ヤングコーナー Young Corner



企画内容も、より魅力的で洗練されたものにとしようと、このほど、市内の十八歳から二十五歳のヤングにアンケート調査を実施し、意向を探りました。その結果、みんながやりたい催しとして「ねるとん紅鯨団」「スポーツイベント」「屋外シアター」「ロックコンサート」などが挙がりました。会では、これらをメインにして一大イベントにしようと張り切っています。

Q

市民グラウンド
横の駐車場について、
お尋ねします。

以前、プール跡に駐車場ができたときも、グラウンドのすぐ横にどうして……と思っ
ていましたが、最近、その隣
のスペースにも広げて舗装さ
れました。聞くところによ
ると、有終会館の駐車場が十分
でないからとのこと。市
民グラウンドは、まるで都心
のように建物や駐車場に囲ま
れ、圧迫感の中でプレーしな
ければなりません。

私もひとこく

市職員優遇の駐車場整備では？

また、これは結局、市職員の
駐車場になると思います。私
たち商店街に住む者は、駐車
場の確保に躍起になっている
のに、市職員は通勤費をもら
って、なお公有地に無料駐車
場を造ってもらえるなんてい
うのは理解できません。

A

(元町・匿名希望)
市庁舎前の駐車
場は、来庁者用に
設けてありますが、

数年前から、市役所で会議や
行事があるときは、収容しき
れなくなりました。そこで、旧
水泳プール跡地を整地して、
駐車場として利用してきました
。ここは市民グラウンドに
隣接しているため、夜間や休
日はグラウンドの利用者にも
利用されてきました。しかし
舗装されていないことやグラ
ウンドとの間に柵が無いこと
から、いろいろと苦情もあり

名水マラソン女子10キロで優勝

畑中直美さん(高3・上黒谷)

畑中直美さん(大野高校
三年)は、五月二十八日に
開かれた第二十五回越前大

野名水マラソンの一般女子
十キロの部に出場、42分12秒
のタイムでみごと優勝しま
した。

畑中さんは、大高に入学
してすぐ陸上部に入り、こ
れまで三年間、三千メートル
の長距離競技を中心に練習
してきました。名水マラソ
ンへの出場は、今度で三回
目ですが、十キロへの挑戦は
始めて。中日福井マラソン
には、去年と今年の二回、
十キロに出場しましたが、貧
血がみで体調がすぐれず、



二回とも成績は今一つだっ
たそうです。

今回も、「ただ一生懸命に

走っただけで、成績のことは
あまり眼中に無かったの
で、掲示板に成績が張り出
されたときは、びっくりし
た」とのこと。六月からは受
験勉強に専念するため、ク
ラブ活動とは一応お別れ。

「初めての優勝が、私の陸
上部退部の時期と重なり、
一生のいい思い出になりま
した。もし大学に入れたら
ぜひ、陸上競技を続けたい」と
彼女の夢は次のステップ
を踏み出していました。望
みがかなうよう、ぜひ頑張
ってください。

ました。

今回、市役所への来庁者の
増加に対処するとともに、グ
ラウンドの利用者にも利用し
てもらうことを主目的に、南
側へ拡張して舗装・整備しま
した。

職員については、近距離通
勤者には自動車の使用を制限
しています。しかし、庁舎裏
の職員駐車場だけでは収容し
きれない状況ですので、今回
整備した駐車場の一部を、職
員用にも充てる考えです。た
だ、この駐車場の主目的は、来
庁者やグラウンドの利用者用
ですので、このことに十分留
意して使用します。ご理解を
お願いします。

(財政課長・栄田正)

私もひとこく 投稿のお願い

市政についての質問や
意見など、日ごろ皆さん
が考えていることをハガ
キでお寄せください。紙
上匿名は自由ですが、必
ず住所・氏名・年齢・電
話番号をお書きください。
原文を一部要約すること
もあります。

あて先 市役所総務課広
報広報係(〒912 大野市
天神町一〇一)

お知らせ

●9日に市民会館で やまびこコンサート

障害を持つ人たちの思いを
みんなの心に響かせたい――。
そんな願いを込めて、やまび
こコンサートが開かれます。
とき 7月9日(土)午後2時

ところ 市民会館大ホール
入場券 一般500円、小・
中学生300円で、大野有
終会館1階市社会福祉協議
会事務局で発売中

内容 △創作曲12曲の発表△
コンサート実行委楽器演奏
▽九頭竜ワークショップの
皆さん友情出演・演奏
問合先 市社会福祉協議会(☎
65・8733)

●16日にこども劇場

主催 市教委・同劇場実行委
とき 7月16日(土)午前10時
ところ 市民会館大ホール
出し物 サークル「ゆきんこ」
の公演▽1部…メルヘン劇
場▽2部…いっしょに遊ば
う▽3部…ぬいぐるみ劇

対象 4歳以上小学校低学年
まで。親子同伴で。
入場券 1人200円で、7
月6日(金)から市民会館、公
民館、児童館、図書館で発売

タバコと健康を考える

本数を減らすより、キッパリ禁煙

「今日も元気だ、タバコがうまい」とは、ひところはやったキャッチフレーズ（うたい文句）です。実際、風邪や二日酔いなどで体調が悪いときは、タバコがまずいと感じる人が少なくないはず。

タバコの心身への功罪

さて、世界保健機関（WHO）では、今年から毎年五月三十一日を「世界禁煙デー」と決めました。当日、職場や

家庭で禁煙した人も多かったのではないだろうか。

今やタバコは、健康を害するというところで世界から目の敵にされていますが、精神的な面では、利点もあります。

つまり、仕事の一服は、気分転換になりますし、仕事を終えた後の一服は、緊張感を解きほぐしてくれます。

一方、肉体的な面では、次のような害が指摘されています。

①がんが発生するものになる

特に肺がんのいちばんの原因で、同じ本数を吸った場合、女性の方が発がん率が高いという報告があります。

②妊婦の喫煙は胎児に悪影響

妊娠中の女性が喫煙を続けると、流産・早産を起こしやすく、低体重児が生まれやすくなります。

③老化を早める

喫煙者は非喫煙者より五年早くがんになりやすいという調査結果から、老化が五年早

く進むのではないかと
の説もあり、
タバコを吸
い始めた年
齢が低いほ
ど、老化は早まるとされてい
ます。

④周囲の人の健康を損なう

喫煙者本人が吸う煙より、タバコの中から出る煙の方が三倍も多く、一日二十本以上吸う夫を持つ妻は、吸わない夫を持つ妻より肺がんや死ね率が二倍近く高くなります。

⑤乳幼児の誤飲につながる

乳幼児の誤飲事故の一位はタバコです。大人が口にくわ



えてい
るのを見れば、
食べ物と思うのも当
然でしょう。タバコ
一本で、子供は死ん
でしまいます。

何かをキッカケに禁煙を

このように、タバコの功罪を見た場合、害の方がはるかに多いのですが、なかなか禁煙できないのが実状です。けれど、「禁煙しよう」と思ったら、タバコの量を少しずつ減らすより、一度にキッパリやめてしまう方が確実です。右図のようなキッカケで、ぜひチャレンジしてください。



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

■あなたの身近に話題がありましたら市役所総務課広報聴係（☎66-1111）へご連絡ください。

ふるさと創生アイデア 市内外から307件応募

市は5月に「ふるさと創生アイデア募集」を行いました。市内外から307件の応募がありました。現在、市、議会、各種団体などの代表20人からなる審査委員会でアイデアを検討しています。7月上旬には入賞者を決定、できるだけ早くアイデアの具体化を図ります。



蕨生区民が手造りで 荒島山頂の地蔵堂再建

荒島岳の山頂には3体の小さな石地蔵がまつられています。4年前の冬にはこらが雪で押しつぶされ、野ざらしになっていました。これに心を痛めた地元蕨生区では、今年春からはこら再建の準備を進め、さる6月4日、区役員や有志30人が頂上へ材料を運び上げ、高さ約2.5m、幅1.2m、奥行1.5mの立派なほこらを再建しました。



話題の ひろば



小山小の中山さん三人

七月に国技館で、大相撲

青年会議所主催「わんぱく相撲大野場所」が六月十一日、市営相撲場で開かれ、小学四年、五年、六年の部で八十一人が熱戦を展開した結果、中山宗一（小山小四）、佃治孝（小山小五）、岡林誠（有西小六）が優勝、七月二十日、国技館での全国大会出場が決まりました。

市区長連合会理事会で

病院の建設計画を報告

六月十三日、市区長連合会理事会で、山内市長や西川議長はじめ市・議会関係者が、済生会病院の建設についての経過を報告しました。この中で、病院は十科目、当面は八十床で発足、今秋にも設計を終え、来春には建設のつち音が響くようにしたいと述べました。



読みどく

●越美北線・乗合バスで
麻那姫湖畔や和泉村へ

「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」では、この夏、乗合バスや越美北線を利用した楽しいイベントを企画、たまた今、子供育成会などの団体と個人の参加者を募集しています。7月10日⑩までに市役所生活環境課 ☎66-1111へ申し込んでください。定員は各300人です。

■京福バスで中島公園へ

日程 7月30日⑨午前8時45分にJR越前大野駅前集合、京福バス堀兼線臨時便で中島・麻那姫湖青少年旅行村へ
内容 下駄飛ばし大会、魚つかみ捕り大会、宝さがしなど
費用 バス代大人1000円、子供500円（軽食持参）

■越美北線で和泉村へ

日程 8月6日⑨午前9時までにJR越前大野駅に集合、越美北線快速臨時列車で和泉村九頭竜国民休養地へ
内容 バーベキュー大会、川魚つかみ捕り大会、ミニSL乗車会など

費用 JR越前大野駅からの乗車運賃大人700円、子供340円（軽食持参）

お知らせ 7月



●シルバー人材センター・ 家内労働協会事務局が 大野有終会館へ移転

職業訓練センター内にあり

ましたシルバー人材センターと家内労働協会の事務局が、このほど大野有終会館へ移転しました。高齢者で軽作業をしたい人、軽作業を頼みたい人、内職の求職や求人についてのご相談は、同会館内の両事務局へおいでください。

直通電話は、シルバー人材センターが66・0069 家内労働協会は65・6845

なお、毎週日曜日は休みとなります。

●第10回市美展作品募集

8月25日㊤から27日㊤までの3日間、大野有終会館で第10回記念大野市美術展を開きます。出品を希望する人は、作品の準備をお願いします。

部門 絵画・造形、彫塑、工芸、書道、写真

規格 マ絵画：8号・100

直接センターへ

●初級手話講習会

市福祉事務所では、初級手話講習会を開きます。聴覚障害等の福祉に関心のある人ならどなたでも受講できます（高校生も可）。受講無料。

期間 7月14日～10月27日ま

での毎週金曜日、午後7時～9時。ただし、7月14日は午後6時30分から

会場 大野有終会館

定員 20人

申込方法 7月12日㊤までに

市役所内福祉事務所福祉係 ☎66・1111内線473へ

●経ヶ岳登山参加者募集

主催 阪谷地区体協・公民館

とき 7月9日㊤※雨天中止

集合 午前7時までに阪谷公民館へ。ただし、登山口まではマイカーで移動

参加資格 小学3年生以上の市民。小学生は必ず保護者同伴で

参加費 100円（保険料等）

申込方法 7月4日㊤午後5時までに阪谷公民館 ☎67・1111へ。問い合わせも

●夏休み子供映画会

とき 7月22日㊤と29日㊤、

いずれも午前10時30分から午後2時30分からの2回

ところ 市図書館視聴覚室

対象 小学生

上映映画 「トムソーヤの冒険」偉人物語・エジソン他

●図書館の雑誌を進呈

市図書館では、昨年中閲覧された雑誌（月刊誌・週刊誌など約60種類、約700冊）を希望者に無料で差し上げます。

期間は7月28日㊤から30日

㊤まで、時間はいずれも午前10時から午後6時まで。会場は、図書館入口ホールです。

28日㊤は主に週刊誌、29日㊤は婦人雑誌、30日㊤は趣味などの月刊誌を用意します。

ご自由にお持ち帰りください。

●県政バス「親子号」

とき 7月27日㊤午前8時30

分にJR越前大野駅前出発

コース 大野駅前→県立武道館→児童会館（昼食）→県立

博物館（人類生誕400万年展鑑賞）→総合グリーン

センター→大野駅前午後5時30分

対象 小・中学生と保護者。

定員55人（先着順）

費用 大人640円、小・中学生320円（県立博物館入館料）

持ち物 昼食、筆記用具など

申込方法 往復はがきに住所氏名・年齢・電話番号・出

市内の交通事故状況

件数	内訳	平成元年 5月末	63年 5月末	増減
総件数		148	160	-12
人身事故	件数	75	67	+8
	死者	1	5	-4
	傷者	103	82	+21
物損事故		73	93	-20

●すべての法人事業所に 社会保険の加入義務

常時1人以上の従業員を使用する法人事業所は、業種に関係なく、すべて社会保険に加入しなければなりません。福井社会保険事務所では、対象となる事業所へ加入案内を通知していますので、まだ手続きを終えていない事業主の人は、早急に手続きしてください。

5人未満の個人経営の事業所と、5人以上であっても個人経営のサービス業の一部などは、強制加入の対象とはなりません。任意加入ができません。社会保険加入は、従業員が安心して働ける職場づく

■参議院選挙の投票所入場券は、各世帯ごとに郵送します。

りに欠かせません。

手続きなど詳しくは、福井
社会保険事務所（☎0776
・23・1002）へお問い合わせ
ください。

なお、社会保険事務所も第
2・第4土曜日は休みとなっ
ています。ご了承ください。

●高齢者人材活用事業 10周年記念行事

とき 7月23日⑧・24日⑨

ところ 大野有終会館

日程 ▽23日：午前10時から
式典、午後1時30分から記
念講演（講師は当市出身で
元検事総長の古川健次郎氏）
▽24日：午前10時から自主
研修会▽23・24日：人材活
用登録者の作品展開催

●「川田正子と歌う 童謡のタレ」へどうぞ

とき 7月29日④午後6時30
分～9時

ところ 市民会館大ホール

内容 「みかんの花咲く丘」や
「里の秋」蛙の笛」などでお
なじみの童謡歌手・川田正
子さんを迎え、今も歌い継
がれている童謡の数々をと
もに歌います。

入場券 大人1500円、小

中学生500円で、市教育
委員会（市役所内）社会教育
課でお求めください。

●補聴器の無料相談

主催 県身障者更生相談所

とき 7月14日⑤午後1時～
3時

ところ 大野有終会館

対象 ①現在、補聴器を使用
している人②身体障害者手
帳の有無にかかわらず、聴
力に支障がある人
内容 補聴器の修理・点検、
聴力測定など

費用 無料。ただし、補聴器
の修理が必要な場合は実費

問合先 市福祉事務所（市役
所内）福祉係

●交通事故の無料相談

福井自動車保険請求相談セ
ンターでは、交通事故の事後
処理で困っている人を対象に
無料相談を行っています。専
門の相談員、弁護士が親身に
なつて相談に応じます。

とき ▽平日相談：毎週月曜
～金曜日、午前9時30分～

午後4時40分▽弁護士相談
：毎月第2・第4火曜日、
午後1時～4時

ところ 福井市大手3丁1

織協ビル5階502号室 社団
法人日本損害保険協会・福
井自動車保険請求相談セン
ター

電話での相談も受け付けま
す（☎0776・22・328

2。ご利用ください。

●自衛官を募集します

防衛庁では、陸上・海上・
航空の各自衛官（特別職国家
公務員）を募集しています。
応募資格 18歳以上25歳未満
の男女

待遇 ①初任給月額11万5千
800円、衣・食・住は無
料または貸与②ボーナス年
4・9カ月分③有給休暇は
年24日で、4週6休制実施。
その他特別休暇あり④車両
その他各種免許取得可
問合先 自衛隊大野募集事務
所（☎65・6325）また
は市役所総務課行政係へ

●おわびと訂正

本紙6月号の2、3ページ
に登場していただいた福田隆
さんと金森澄子さんの役職名
が誤っていました。正しくは
福田さんは「市体協副会長」、
金森さんは「市文協副会長」。
おわびして訂正いたします。

市民のうごき

（前月比）

世帯数	11,289世帯	（+3）
人口	42,465人	（+22）
男	20,373人	（+17）
女	22,092人	（+5）
転入	59人	出生 35人
転出	87人	死亡 29人

平成元年6月1日現在

暮らしの アドバイス

ある日、若い男の人が
来て、「会社の宣伝のため、皆さんに集まっていただ
いていますので、ぜひ
来てください」と言い
おみやげ券とエプロン
を置いていきました。

言葉巧みに誘い込む 「催眠商法」にご用心

この事例では、
幸いクーリング
オフ期間（8日）内であ
ったので、解約の意思
表示を「簡易書留」で
通知するよう助言しま
した。その後、販売会
社から速やかに商品と
領収書を返還すれば既
払い金は返す、との手
紙が相談者に来りました。

相談者は指示通り解約
手続きと商品の返還をしたの
ですが、なかなか返金されま
せん。販売会社へ電話したと
ころ、倒産したとのこと。結
局、返金交渉はできませんで
した。

もし、あなたの身近でこの
ような商法に出合ったら、市
生活環境課内・消費者相談セ
ンターへご一報ください。

ある日、若い男の人が
来て、「会社の宣伝のため、皆さんに集まっていただ
いていますので、ぜひ
来てください」と言い
おみやげ券とエプロン
を置いていきました。

次にみじん切り器を
見せ、「三百円の商品引換券を
買っていたら、三時から
券とみじん切り器を引き換え
ます」とのこと。約束の時間
に行つて券を差し出したとこ
ろ、みじん切り器はもらえず、
三百円は返されました。

男の人は、「今日は何も売り
ません」と言いつつも、最後
に磁気マットを取り出し、「痛

ふらりと散歩

二百年の樹齢です。刈込池の周りはブナ林で囲まれ、極相林として非常に安定した植相を保っています。この付近には、ミズナラやトチノキもあり、下木にはクロモジ、オオカメノキ、マルバマンクサ、カエデ類が繁茂しており、日本海側の多雪地帯特有の落葉樹林を形づくっています。

ずむことによつて生命の洗濯もできます。菖蒲池には、鉄道の枕木をつくる製材所がありますが、ブナやクリなどの堅い木が使われています。最近ではコンクリート製品に押されて、需要は減っているそうです。

環境庁は、六月十六日に「巨樹・巨木林調査」の結果を発表しました。下打波のカツラ、友兼・専福寺のケヤキは、県下でも一番の巨木です。標高差によつて植物体を区分することとを、垂直分布と呼んでいます。緑のダム・森の医者・森の母といわれるブナ林は、標高五百メートルから千五百メートルにあり、荒島岳・経ヶ岳・赤兎山など近くのほとんどの山に、ブナの原生林があります。ブナの大木は、およそ百

136 ブナの原生林

経ヶ岳のブナ林は、より太い木が見られますが、何木かの巨木が雪崩によつてなぎ倒されており、自然の力のすさまじさを感じさせます。

ブナ林などの森林は、雨水を保ち表土を保護して洪水を防ぐばかりでなく、けもの・小鳥・昆虫類の生活を助ける重要な役割を果たしています。森林浴という言葉どおり、人間が森林にた



上小池の刈込池周辺のブナ林

表紙のことは

六月十八日、真名川で、若鮎フェスティバルと銘打って、アユの特別解禁が行われました。早朝から四百人余りの釣りファンが詰めかけ、真名川は大にぎわいでした。参加者は昨年の倍です。四百人中、百人ほどは地元大野の人ですが、あと

のほとんどは、名古屋・京都・静岡などの県外客だそう。成果の方はまちまちですが、大漁賞一位は百二十四匹でした。釣りファンの増加で、大野のアユ釣りも観光産業の一翼を担うようになってきました。アユ漁を楽しんでもらうと同時に、大野の街へも足を運んでもらえるようにしたいと思いました。



編集後記

●私事で恐縮ですが、娘の長電話には困ります。話す本人は楽しいのでしょうが立場を変えれば、我が家は何度掛けても話中ということになり、迷惑千万です。今月は文月、たまには手紙もいいものです。市政へのご注文は、「私もひとこと」

係へおはがきください。お待ちしています。(平) ●本号十ページの「健康通信」ではタバコの功罪と禁煙がテーマでしたが、実は私も愛煙家の一人。体に悪いことは十分承知しているのですが、原稿を書き終えた後の一服、山の頂上での一服は本当にうまいもの。今後、他の人の迷惑にならないよう注意します。(清)



大きな犬が道路の横合いから飛び出し、自転車に乗っている私の足首にかみついた。驚いて悲鳴を上げると、近所の人

駆けつけて犬を追い払ってくれた。幸い軽傷で済んだが、それ以来、私は犬恐怖症になった▼犬の方でも私の犬が分るのだろうか。この間、知人宅を訪ね、玄関へ入ろうとした矢先、大声でほえ立てられた。玄関先のベルを押そうにも、鎖が長くてそれすらできずにすごすごと帰ってきた▼電話でその旨を話すと「うちの犬は絶対人にはかみつきませんから」と言われた。飼い主はそう思っているかもしれないが、こちらにしてみれば悪い事もしないのに、鎖を切らなばかりの勢いで暴れ、姿が見えなくなるまでほえ立てられては、たまったものではない▼しかし、犬が私でも、すべての犬がきらいというわけではない▼先日の夕方、土佐犬を連れた女の人と出会い、いっしょに散歩した。この人はビニール袋と火鉢を手に時々立ち止まり、電柱ぎわの黒っぽい汚物を袋の中に入れた。毎日のことで、堀ぎわや草かげなどに放置されている犬や猫の汚物を始末しておられるとのことだった▼その人は「人間本位にペットを飼ってはいけない。犬にストレスがたまらないよう運動もさせ、遊んでもやりたい。人に迷惑をかけるのはもつてのほか。犬の気持も考え、犬と人が仲よく暮らさねば」と話されたが確かに私も同感である。(H)